

4月	食こよみ(主に野菜・果実)	初荷予定	
1 水	エイプリルフール	4/月上旬頃～ ・アーリーレッド 静岡 ・ハニーキャロット 静岡 ・大根 茨城	4/月上旬頃～ ・ハウス無花果 愛知 ・カラマンダリン 和歌山 ・ハウス桜桃 山形 ・樹熟デコポン 愛知 ・セミノール 愛知 ・スルガエレガント 静岡
2 木			
3 金	いんげん豆の日		
4 土	あんぱん・どらやきの日		
5 日			
6 月	コンビーフの日		
7 火			
8 水			
9 木	食と野菜ソムリエの日		
10 金	駅弁の日	4/中旬頃～ ・青ゆず 高知 ・カリフラワー 山梨 ・絹さや 徳島 ・にんにく 香川 ・大根 埼玉	4/中旬頃～ ・セミノール 和歌山 ・プリンスメロン 熊本 ・イエローキングメロン 熊本 ・ホームランメロン 熊本 ・サンゴールドキウイ ニューージーランド
11 土			
12 日	パンの記念日		
13 月			
14 火	オレンジデー		
15 水			
16 木			
17 金	なすび記念日		
18 土			
19 日	食育の日		
20 月	ワインの日	4/下旬頃～ ・らっきょう 鹿児島 ・石川里芋 鹿児島 ・白瓜 千葉 ・馬令薯 長崎 ・スナップエンドウ 福島	4/下旬頃～ ・クインシーメロン 熊本 ・ハウスみかん 愛知 ・ハウスぶどう 山梨 ・アンデスメロン 熊本 ・グリーンキウイ ニューージーランド
21 火	漬物の日		
22 水	ショートケーキの日		
23 木	シジミの日		
24 金			
25 土			
26 日	プールの日		
27 月			
28 火			
29 水	昭和の日		
30 木			
臨時休市 8(水)・15(水)・22(水)			

出荷予想	野菜	果実
	<p>昨年は、2月の関東中心での降雪、また寒の戻りにより、品目によってはかなり減少したが、本年は雪害も無く、概ね平年並の入荷となる。産地背景は関東、九州及び西南暖地中心の入荷となる。トマト類については、熊本県産がここ数年で関東産を凌ぐ入荷となっている。主要品目の入荷見込は以下の通り。 【大根】多かった前年をやや下回り、平年並。【人参】多かった前年並で、平年を上回る。【白菜】前年及び平年をやや下回る。 【キャベツ】やや多かった前年を上回り、平年を上回る。【法蓮草】前年をやや上回り、平年を上回る。【葱】【レタス】【胡瓜】【茄子】前年及び平年並。【トマト】全体的にはやや多かった前年並で、やや平年を上回る。【ピーマン】多かった前年並で、平年を上回る。【馬令薯】前年を下回り、平年をやや下回る。【玉葱】前年をやや上回り、平年を上回る。また主要品目以外でも、ミニトマト、アスパラガス、ブロッコリーについては販売金額で上位に入り、春商材を含め、量販の最重要品目となっている。天候が安定しない月で、日々状況が変わる場面もありますので、担当者で連絡を密に取り、チャンスロスの無いよう量販体制の強化をお願い致します。</p>	<p>【いちご】九州産は3番果のピークが上旬までで、その後はやや減少傾向。関東産は、九州産に比べるとやや遅めの展開予想。 【りんご】青森産中心の回回り。サンふじ・王林・ジョナゴールドは36玉中心の見込み。本年は輸出が順調の為、残量が平年に比べると少ない。月末には有袋に変わる産地もある。 【メロン・西瓜】九州産は中旬以降には増えてくる見込み。</p>

H26年4月 主要14品目と 上位産地 ※金額ベース	野菜					果実				
		野菜	構成比	1位	2位		野菜	構成比	1位	2位
	1	胡瓜	9.88	群馬	宮崎	12	法蓮草	2.64	群馬	埼玉
	2	トマト	8.42	熊本	愛知	13	白菜	1.48	茨城	兵庫
	3	キャベツ	8.32	神奈川	愛知	14	甘藷	1.47	千葉	茨城
	4	玉葱	5.99	佐賀	北海道	合計		65.14		
	5	レタス	4.97	茨城	香川					
	6	茄子	4.77	高知	福岡	1	苺類	30.86	福岡	静岡
	7	馬令薯	4.40	鹿児島	北海道	2	林檎類	12.39	青森	—
	8	人参	3.52	徳島	静岡	3	デコポン	9.1	愛媛	熊本
	9	ピーマン	3.40	茨城	宮崎	4	バナナ	5.78	フィリピン	エクアドル
	10	大根	3.21	千葉	茨城	5	メロン類	5.38	熊本	茨城
11	葱	2.67	千葉	埼玉	合計		63.51			